



ほんなこてゆたたり

文責 校長 平井 敏博

【令和6年度学校教育目標】
大人も子どもも、目指すは“とことん学び続け、とことん学び合う人”
～生涯学びの基礎づくり～

“夢” “希望” “期待” のこの時期だからこそ
～“チャンスの神様には前髪しかない”～



新1年生41名の新しい仲間が加わりました。授業も始まりました。絵本の読み聞かせや返事や自己紹介を通した学習などから、小学校生活へ慣れて本格的な教育活動へと入っていきます。



体育の授業も始まりました。年度当初の発育測定も行われています。他者との関わりや、集団生活（社会生活）のルールやマナーを体験的に学ぶ重要な機会でもあります。



6年生の算数科の授業です。図形の線対称や点対称の性質を知る学習です。実際に切り取った図形を操作していました。高学年になると抽象的な思考が増えますが、このような具体的操作も重要です。



1年生の登下校の様子です。お兄さん、お姉さんに手をつないでもらっている人もいました。新しい学校生活への不安からか、涙を流し学校に向かう足が止まる人（家の方に戻ろうとする人）もいます。誰もが体験する“心のハードル”ではないでしょうか。

帰りは、同じ方向の1・2年生の友達といっしょに帰ります。

4月、5月は、一年間のスタートで“夢”“希望”“期待”が高まっている時期です。意欲が高まり、態度・行動にも変化があります。このチャンスをしっかりとつかんで、態度・行動の定着、習慣化へとつなぎたいところです。

今年度、フロアー担任制という取組を始めました。各フロアーの担任職員一丸になって、教育活動を活性化させる取組です。

3F 担任（5・6年生）…松本、山崎、○田中、草野、永尾、中島昌

2F 担任（2・3・4年生）…森田、西山、秀、○井上、松尾、小川

1F 担任（1年生）…永石、吉田、○里見、中島恵、黒田、宮崎

※○は、フロアー主任

チャンスの神様には後ろ髪がなく、過ぎ去ってからつかみ直すことができません。この時期のチャンスを、しっかりとつかみにいきます。